

2019年10月

神戸救済会病院  
脳神経外科  
副院長 中嶋 千也 殿

一般社団法人日本脳卒中学会  
脳卒中センター認定委員会  
委員長 齊藤 延



**<一次脳卒中センター（PSC）審査結果通知>**

7月にご提出頂きました申請書類の内容を慎重に審査致しました結果、貴施設を一次脳卒中センター（PSC）として認定することと致しましたので、ここにご通知申し上げます。

なお、認定期間は2019年9月1日から2021年3月31日となります。

認定証をご希望の施設は、別添の文書をご確認ください。

## 一次脳卒中センター (PSC)

地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、24 時間 365 日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者搬入後可及的速やかに診療 (rt-PA 静注療法を含む) を開始できる施設を「一次脳卒中センター」(Primary Stroke Center : PSC) とする。

一次脳卒中センターの要件を表 1 に示す。

「rt-PA(アルテプラゼ) 静注療法 適正治療指針 第二版」(2012 年 10 月、2016 年 9 月一部改訂) を遵守する。脳卒中診療に従事する医師は rt-PA 適正使用講習 (e-learning) を受講すること。

表 1 一次脳卒中センターの要件

|     |   |
|-----|---|
| (1) | 地域医療機関や救急隊からの要請に対して、24 時間 365 日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者搬入後可及的速やかに診療 (rt-PA 静注療法を含む) を開始できる。  |
| (2) | 頭部 CT または MRI 検査、一般血液検査と凝固学的検査、心電図検査が施行可能である。   |
| (3) | 脳卒中ユニット (SU) を <sup>(注1)</sup> 有する。   |
| (4) | 脳卒中診療に従事する医師 (専従でなくてもよい、前期研修医を除く) が 24H/7D 体制で勤務している。   |
| (5) | 脳卒中専門医 1 名以上の常勤医がいる <sup>(注2)</sup> 。   |
| (6) | 脳神経外科的処置が必要な場合、迅速に脳神経外科医が対応できる体制がある。  |
| (7) | 機械的血栓回収療法が実施出来ることが望ましい。実施できない場合には、血栓回収脳卒中センターや包括的脳卒中センターとの間で、機械的血栓回収療法の適応となる患者の緊急転送に関する手順書を有する。 |
| (8) | 定期的な臨床指標取得による脳卒中医療の質 <sup>(注3)</sup> をコントロールする。   |

注1) 脳卒中ユニット (SU) とは、「多職種からなる専属の脳卒中チームが配属され、他疾患と明確に分離された脳卒中患者専用の病棟 (または病床)」と定義する。診療報酬上の脳卒中ケアユニット (SCU) は脳卒中ユニット (SU) に含まれる。

注2) 暫定期間を設け、脳卒中専門医を rt-PA 講習受講後の脳神経外科専門医もしくは神経内科専門医で代行可能とする。

注3) rt-PA 静注療法施行例と機械的血栓回収療法施行例のデータ (症例数と 3 ヶ月後の mRS) 提出